

2026(令和8)年5月11日

報道関係者 各位

松 山 大 学

**本学薬学部と交流の深いアメリカの大学から薬学部教員、学生、薬剤師が来学
コンコルディア大学ウィスコンシン校薬学部と交流イベント開催**

5月18日(月)9:00~12:45 本学文京キャンパス・9号館にて

松山大学では、2026年5月18日(月)にアメリカ・コンコルディア大学ウィスコンシン校(以下:CUW)薬学部教員、学生、薬剤師29名を本学にお迎えし、漢方薬に関する講義や調剤実践、交流会を開催します。CUWはウィスコンシン州のミシガン湖畔にあり、人文科学・自然科学、教育学、経営学、健康科学、看護学、薬学の学部を擁する総合大学です。この交流イベントは、CUW薬学部教員Dr. Uvidelio Castilloからの依頼を受けたもので、2018年に本学薬学部教員がCUWを訪問し、また2019年に本学にてCUW薬学部教員や学生の視察受け入れをしたことから始まり、実現するものです。本学薬学部とCUWは2018年に学部間協定を締結し、現在は両校で共に留学生を受け入れるなど、国際交流関係を深めております。

アメリカでは漢方薬は栄養補助食品のように扱われており、日本の漢方薬のように医薬品ではないことから、今回の交流イベントでは日本の薬学の一面を知っていただき、講義のみならず実際に漢方薬に触れてもらえる良い機会だと考えております。また、日本では比較的頻繁に使用される散剤(粉薬)がアメリカにはほとんどないことを、昨年度本学がCUWに行った際の研修で知りました。これを受け、CUWの薬学教員と学生に散剤調剤を経験してもらう良い機会と考えております。

今後の両校の発展のために、また両国にとってさまざまな違いを理解し合うために、交流イベントを通じてさらなる親睦を深める機会となります。ぜひ、ご取材ください。

<参考>

2025年度は、本学薬学部4年次生1名がCUWに2週間の短期留学を実施しました。また、2025年11月3日(月)から12月26日(金)までの約2か月間、CUW薬学部4年次生(当時)のマシュー・ヒンツさんが、短期留学生として本学に滞在していました。

参考①:<https://www.matsuyama-u.ac.jp/topics/topics-10486/>参考②:<https://www.matsuyama-u.ac.jp/topics/topics-10941/>**実施概要**

実施日：2026年5月18日(月) 9:00~12:45

日 程：9:00~11:00

生薬標本の説明、漢方調剤(煎じ薬)の実践、漢方の講義(松山記念病院 山岡傳一郎 先生)

会場：文京キャンパス 9号館2階 920番教室

11:00~11:30 散剤の調剤体験および一包化の説明

会場：文京キャンパス 9号館9階 総合調剤実習室

11:30~12:45 CUW 薬学部と松山大学薬学部の交流会

会場：文京キャンパス 9号館2階 920番教室

<学内地図>

